

2013年3月19日

各 位

本 社 所 在 地 大阪市中央区十二軒町 5-12
上 場 会 社 名 株 式 会 社 マ ン ダ ム
代 表 者 名 社長執行役員 西村元延
証 券 コ ー ド 4 9 1 7 東 証 第 1 部
問 合 わ せ 先 広報 IR 室長 鈴木良彦
(TEL.06-6767-5020)

マンダムおよび海外子会社(インドネシア)における設備投資による固定資産取得に関するお知らせ

当社および当社の連結子会社である PT Mandom Indonesia Tbk は、アジア市場に対応した生産能力の増強とグループ全体に効率的に生産・供給できる体制づくりを目指し、設備投資を実施することを決定しましたのでお知らせいたします。

－記－

1.取得の理由

当社グループは、日本・インドネシア(スンター・チビトンの2工場)・中国の4工場の供給体制で、アジアの市場に対応しています。近年の生産数量の増加にともなう生産能力の増強に加え、グループの各工場におけるシナジーを発揮し効率的に生産・供給できる体制づくりを目指し、日本およびインドネシアにおいて設備投資を実施することを決定しました。

2.設備投資の内容

(1)当社(日本、福崎工場)

日本においては、市場ニーズの変化やアジア各国の生活水準の向上にともなう日本製品への需要の増加等に対する生産数量の増加への対応に加え、グループのマザーファクトリーとして高品質な製品づくりや生産技術革新が継続でき、グループの生産拠点に対して技術革新支援のできる工場を目指し、設備投資を実施します。

取得資産	建物および機械等
所在地	兵庫県神崎郡福崎町高橋 290-28(現福崎工場敷地内)
用途	化粧品製造工場
投資額	約 35 億円
資金計画	自己資金
スケジュール(予定)	2013 年 5 月着工、2013 年 12 月完成
生産能力	約 1.5 倍

(2)PT Mandom Indonesia Tbk(インドネシア、チビトン新工場・本社)

インドネシアにおいては、国内および海外における需要拡大にともなう生産数量の増加への対応に加え、アジア全体への製品の供給を見据えた生産センターとして、より高品質で低価格の製品を生産できる工場を目指し、また、スンター工場・本社における洪水被害や周辺地域の都市化によるリスクの高さや、容器製造工場である現チビトン工場との距離的な問題に対応するため、チビトンに新工場・本社社屋を建設します。

取得資産	建物
所在地	Block PP, MM2100 Industrial Town Cibitung, Bekasi, Jawa Barat ※建設予定の土地は 2008 年に取得しております。
用途	本社社屋および化粧品製造工場
投資額	約 37 億円(約 3,900 億ルピア;2013 年 2 月末日 TTM レートで算出)
資金計画	自己資金および借入
スケジュール(予定)	2013 年 6 月着工、2014 年 12 月完成
生産能力	約 1.6 倍

3.今後の見通し

本件による業績に与える影響につきましては、対象設備の稼働開始が 2014 年 1 月以降のため、2013 年 3 月期および 2014 年 3 月期における影響は軽微です。今後の設備投資の進捗状況により、業績に与える影響が発生すると判断した場合には速やかに開示をします。

以上